

児童館 こどものひろば



本年度のスタッフは次のとおりです。よろしくお願ひします。

●西・南児童館

館長 岡野 竹男

●西児童館

厚生員 齊藤美智子

” 香取 洋子

●南児童館

厚生員 坂内 弥生

” 藤倉みどり

6月の行事予定

●西児童館

☎(84)2321

幼児教室

ドッジボール大会

クラブト遊び

幼児教室

絵本の読み聞かせ

雑巾がけに挑戦

手作りクッキング

幼児教室

●南児童館

☎(84)3456

ドッジボール大会

幼児教室

ママといっしょ

飛ばして遊ぼう

18日(月)

14日(木)

8日(金)

4日(月)

3日(日)

4日(月)

29日(金)

28日(木)

22日(金)

20日(水)

15日(金)

11日(月)

7日(木)

1日(金)



南児童館

ストラップ作り



西児童館

ドッジボールの様子

キャッチゲーム
21日(木)

幼児教室
22日(金)

みんなでクッキング
25日(月)

ママといっしょ
28日(木)

学校コーナー

自分のライフラインを 見つめて

五霞中学校

本校では、「地域の教育力を生かす教育」に力を入れて取り組んでいます。昨年度は、延べ300名以上の方々に協力をいただきました。

その中の一つとして、自治医科大学看護学部の大学生15名が来校し、人生の悩みや性の悩みを解決するための「ピア・エデュケーション」を3年生全員を対象に行いました。大学生5名がークラスを担当し、高村教授のご指導で2時間の授業を行いました。



まず、グループごとに緊張をほぐすゲームを行いました。そして、大学生が自分のライフラインをグラフにしたものを見せ、自分の人生がいかにかがえのないものであるか、また多くの人に支えられて生きていくか」を話してくれました。

次に、「今自分や彼女が妊娠したらどうするか」という内容で、グループディスカッションをしました。

最後に、生徒自身がつくったライフラインを見ながら、「自分にとってかけがえのない大切なものは何か」を考えました。



生徒たちの感想を見ると、この学習を通して、自分では気づかなかつたけれど、たくさんの人に支えられて生きているんだなと感じました。」等、自分の人生を問い直す感想がたくさんありました。生徒たちにとって心に残る授業になりました。

これからも、多くの方々に授業に参加していただき、地域の教育力を生かした「活力ある授業」を実践していきたいと考えています。

